事例分析

事例番号：

研究参加者：

# 0.患者事例について倫理的な問題の背景や患者状況について具体的に記述をしてください。

患者名は符号化し、第3者（病院外部の関係者）が読んで、患者を特定できないようにしてください。

## **要素１**．モラルへの感受性・道徳的感受性（なにがモラル上の問題であるかに気づく）

# 1-1．問題に登場する人たちを挙げてください。

# 1-2．誰が、どのように影響を受けますか？

# 1-3．誰と誰の／どの権利（または価値観）がぶつかっていますか？ それはどのような権利（または義務／価値）ですか？

# 1-4．この時、どのような行動をとりうるでしょうか？ その結果起こりうることはどんな事柄でしょうか？

## ＜あなた自身の考えや気持ち、患者への看護実践において感じる気持ちや意識の変化について＞

# A) この患者の事例（もしくは問題）について、事例として取り上げた理由、自分自身の気持ち（感情）や考えについて、率直に書いてください。（　　月　　日）

# B) 現在医療チームとして行っている患者や家族への対応と、あなた自身が、現在の対応に対して、どのように感じ、考えているのか（患者への治療や看護実践を含む）を記載してください。

## **要素２．**道徳（的）推論（正しいこととして何をなすべきなのか決定する）

# 2-1．問題の登場人物たちの、対立している／競合している権利・義務・原則・価値のどれを重要視しますか？

# 2-2．ある人物の権利（あるいは義務・原則・価値）を守ることは、ほかの登場人物たちのそれらを守るよりも大切ですか？？

## **要素3．** 道徳的判断/選択（ある一つの道徳的な価値を他の価値より優先させる）

# 3-1．あなたがこの状況の当事者（あるいは関係者）だとします。あなたは、自分が看護師として行うべき行動をとると確信しますか？

# 3-2．あなたにとって好ましくない結果になるとしても（あるいは、他の選択をしたときに期待できる利益をあきらめなくてはならないとしても）、なお、そうするでしょうか？

# 3-3．積極的に（前向きに）道徳的行動をしようとしているときに、あなたの行動自体を左右するような／競合している価値は何ですか？

## **要素４．**実践（倫理的な行動をとる）

# 4-1．倫理的な決定を実現するにはいろいろの方法があります。その中でどのような方法を取れば、悪い結果を最小限にくいとめられそうですか？

# 4-2．関係する人たちにどのように話しますか？何を話しますか？

--------------------------------------------------------------------------

## ≪セルフモニタリングの結果と今後の方向性≫ ( 事例終了後 )

# A) 事例への対処の一連の問題解決のプロセスを通じて、あなた自身の気持ちにどのような変化がありましたか？

# B)　次に同じような患者や場面に遭遇した場合、どのような対応や行動をとろうと考えていますか？